



自分たちの地域を大切に 高校生パワー全開!

愛媛県下には、国立高校が1校、公立高校が57校(分校及び中等教育学校を含む)と私立高校17校(分校及び中等教育学校を含む)があります。今回は県内で地域づくり・まちづくり活動をしている公立高校の生徒たちに照準を合わせた特集を組みました。

地域づくり・まちづくりというと、年輩の方やNPO法人の方が奮闘している姿をイメージするのですが、どっこい高校生たちもとても元気でした。

先日、あるフォーラムに参加したとき、その中に「みんなで地域を盛り上げよう!」というテーマのパネルディスカッションがあつて、3校の高校生たちが登場して活動報告をしていたのですが、それを聞いて「今の高校生やるな」と見直しました。

最近は何の高校でもボランティア活動などはやっているようですが、今回は、それよりも一歩踏み出して地域づくり・まちづくりに向き合っている高校生たちを紹介しました。今号では誌面の都合で7校しか紹介できなかったのですが、他にも紹介したい高校があつたので全部を紹介できなかったのがとても残念でした。

高校生の地域づくり・まちづくりへの向き合い方はストレートです。その活動には大人の方の助言・協力は欠かせませんが、生徒たちの地域のことを思う気持ちは、大人よりも純粹です。「大人たちトロトロするな」と言われているような気がしました。

(研究員 河野 茂樹)

■表紙のことば

愛媛県にも水族館があります。「肱川あらし」で有名な長浜です。もともとは昭和10年に「長浜水族館」が誕生したのですが、昭和60年に取り壊され、その後、平成11年に長浜高校生の運営する『長高水族館』が誕生したのです。ワクワクしました。生きたサンゴの種類が多い事、ニモで知られているカクレクマノミの赤ちゃんが水槽に一杯。成長の過程が見られます。生徒が自分で育てる子どものように、愛情込めでの説明がまた嬉しい話。純粹な気持ちが伝わります。

柳原あやこ



舞 たうん

●アングル

「近頃の若者」の可能性

～人と人の関わり合いが当事者を増やす～

石原 達也／特定非営利活動法人 岡山NPOセンター
理事・プログラムオフィサー

1

●特集／自分たちの地域を大切に 高校生パワー全開!

新居大島白いもアイランド構想

～高校生発白いもスイーツを、全国区の名産品にしたい!!～

西原 あす香、神野 日菜、日野 里美
／新居浜商業高等学校 NC★SHOP部(新居浜市)

4

受け継ぐもの、引き継ぐこと、
私達の商品開発「東温石けん」

谷口 藍／東温高等学校 商業科(東温市)

6

水産食品科が行うまちおこし活動

渡辺 司／宇和島水産高等学校 水産食品科(宇和島市)

8

「高校生パワー、全開!!」観光甲子園への取り組み

篠原 佑輝／新居浜南高等学校 ユネスコ部(新居浜市)

10

夢はイルカの飼育と長浜水族館の復活!

刈田 祐喜／長浜高等学校 水族館部(大洲市)

12

消えた海辺の植物を取り戻そう

杉本 勇斗／伊予農業高等学校伊予農希少植物群
保全プロジェクトチーム(伊予市)

14

高校生の元気玉が街を応援する

～地域の特色を活かした取組～

曾根 千紗／八幡浜高等学校 商業研究部(八幡浜市)

16

●キラリ光るまち

戸島産の「戸島ぶり」と島の元気なおかんパワー

藤川 美保／とっとまむ代表(宇和島市)

18

●特選ブログ／shin 1さんの日記

大繁盛!高校生レストラン「まごの店」

若松 進一／人間牧場主・年輪塾々長

20

●研究員卒業レポート

人と人、人と地域とのつながりのあり方を垣間見た2年間

三好 康午／客員研究員(JA全農えひめ)

22

●“MY TOWN”うおっちゃんぐ

県内高校レトロ建築巡り

岡崎 直司／タウンツーリズム講座主宰・ヘリテージマネージャー

24

●TALK NOW

「元気な集落づくり応援団マッチング事業」について

川上 修一／愛媛県企画振興部地域政策課 主事

26

●研究員レポート

トークサロン

「農林水産資源の宝庫・愛媛の産業と地域づくり」

徳永 真菜美／(公財)えひめ地域政策研究センター臨時研究員

28